

## 2023 年度 全国統一ステップアップ模擬試験（6 月 1 日解禁）

以下の問題につきまして、最新の状況にあわせて情報を更新いたします。

### ■ 問 293 選択肢 1 について

---

<問題>

- 1 安全性が確認できれば、自己注射製剤へ変更可能な薬剤であると説明する。

<解説>

- 1 誤。通常、成人にはベドリズマブとして1回 300 mg を点滴静注する。初回投与後、2 週、6 週に投与し、以降 8 週間隔で点滴静注する。また、本剤は自己注射が認められていない。本疾患に用いられる生物学的製剤のうち自己注射が認められているものには、アダリムマブ、ゴリムマブなどである。
- 

注釈)

2023 年 6 月 19 日にベドリズマブの自己注射（皮下注）製剤が発売となり、選択肢 1 が正となります。

ベドリズマブの自己注射（皮下注）製剤は、点滴静注製剤を 2 回以上投与し治療反応が認められた場合に、点滴静注製剤の次の投与予定日から切り替えて投与を開始することができます。